

大正六年六月發行

外事彙報

第六號

外務省政務局

REEL No. 調-0036

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

○現戰爭ニ於ケル日本ノ分擔
二月十七日ノ「スタヂイスト」ハ日本人加藤氏(Kato)カ同
月十五日ノ「ニューヨーク」ニ於テ發表シタル論文ノ抜萃
ヲ載セテ即チ左ノ如シ
氏ハ今次ノ戰爭ニ於ケル日本ノ分擔ヲ説述スルニ當リテ先
ツ膠州灣ノ占領並ニ日本艦隊カ東亞ノ海上及南米ノ沿海ニ於
テ同盟諸國ノ通商ハ爲メニ盡シタル顯著ナル功績ヲ舉ケ進
メテ日本カ同盟諸國ニ英佛露諸國ニ軍需品ヲ供給ス
ルニヨリ又ナシタル助力ヲ説述シタリ
日本ノ二大官營造兵廠及巨多ノ民間工場ハ日夜露西亞軍
ノ供給スヘキ各種軍需品ヲ製造シテ忙殺セラレタリ又戰爭
ノ初期ニハ英國ニモ多數ノ小銃及其他ノ物品ヲ供給シタリ
一九一五年八月「ワルン」ノ陥落セル以前ニハ五十二個
師團即チ凡ソ七十五萬ノ軍隊ヲ武装スルニ足ル小銃ヲ更ニ
又一九一五年一箇年間ヲ通シテ一千萬「メートル」ノ「カイキ
ー」布ヲ露國ニ供給シ又最近ノ二年間ニハ露國ノモ對シ
テ三億圓ノ軍需品ヲ供給シタリ又日本ハ露國ノ戰時財政ヲ
補助スル爲メニ一億二千萬圓ノ露國大藏證券ヲ引受ケ又日
本造幣局ハ盛ニ露國貨幣ヲ鑄造シタリ又日本ハ露國ニ於テ
六千萬圓ノ鐵道公債ヲ買戻シ英國ニ於テモ公債利子六千萬
圓ヲ支拂ヒタルノミナラス公債一億四千萬圓ヲ買戻シタリ
其他英國大藏證券一億圓ヲ引受ケ更ニ東京ニ於テ英國ニ一
億圓ノ信用貸ヲ爲シタリ又日本ノ在外正貨ノ大部分ハ英國
銀行ニ委託シツ、アリ

附 録

○外務省告示

外務省告示第二十二號
千八百五十八年ノ天津條約ニ依リ紙類ノ輸出税率ハ一等品
一擔七メース同二等品四メースノ二種ニ區別シタル處今般
半莊稅關ニ於テハ支那紙ハ二等ニ區別シ一擔六兩以下ノ品
ハ三等品トシテ二メースヲ課稅スヘキ旨本年四月二十六日
付ヲ以テ公示ノ趣同地帝國領事ヨリ報告アリタリ
大正六年五月四日 外務大臣 法學博士子爵本野一郎

○外國ニ駐在スル帝國ノ大使
公使、領事官又ハ貿易事務
官ノ朝鮮臺灣又ハ關東州ニ
船籍ヲ有スル帝國船舶及其
ノ船員ニ對スル職權ニ關ス
ル勅令

勅令第四十八號(大正六年五月四日附)

○外務省告示第五號

外國ニ駐在スル帝國ノ大使公使領事官又ハ貿易事務官ハ朝
鮮、臺灣又ハ關東州ニ船籍ヲ有スル帝國船舶及其ノ船員ニ
關シテハ内地ニ船籍ヲ有スル帝國船舶及其ノ船員ニ關シテ
スル職權ト同一ノ職權ヲ有ス
附 則
本令ハ大正六年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

○對敵取引禁止ニ關スル朝鮮

總督府令(對敵取引禁止ニ關スル勅令及省令ハ第四號ヲ見ヨ)

(大正六年五月五日附
同十一月一日官報掲載)

朝鮮總督府令第二十六號
對敵取引禁止令施行規則

規 則
第一條 左ニ掲グル取引ハ之ヲ爲メトシ得
一 對敵取引禁止令第二條第二號乃至第四號ニ掲グル者
ノ帝國内又ハ帝國占領地域内ニ於ケル日常生活ニ屬ス
ル取引

朝鮮總督府第五號
對敵取引禁止令第三條第五號乃至第四號ニ掲クル法
人ノ帝國内又ハ帝國占領地域内ニ在ル事務所ノ保存ニ
直接必要ナル取引

三 朝鮮總督ノ特ニ許可シタル取引
前項第三號ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ取引ノ種類、取引
ノ場所及取引ノ必要トスル理由ヲ具シ朝鮮總督ニ願出ツ
ヘシ

第二條 銀行業ヲ營ム者ハ對敵取引禁止令第二條第二號第
三號後段又ハ第四號ニ掲クル者カ帝國内ニ現ニ居住スル
場合ニ限り道長官ノ許可ヲ受ケ之ニ對シ左ニ掲クル取引
ヲ爲スコトヲ得

一 帝國内ニ於ケル日常生活若ハ營業所ノ保存ニ直接必
要ナル資金ヲ拂戻スル取引
二 帝國内ニ於ケル租稅其他公課ヲ納付スル必要ナル資
金ヲ拂戻スル取引
三 帝國内ニ於ケル敵國貧民救助件房救恤其他慈善事
業ノ爲メニシテ資金ヲ拂戻スル取引
四 貴重保護預品ノ返還

第三條 船舶所有者若ハ船舶賃借人ハ左ノ場合ニ於
テ對敵取引禁止令第二條第二號乃至第四號ニ掲クル者ト
シ取引ヲ爲スコトヲ得
一 外國ニ於テ水先人、人夫、解舟又ハ曳船ヲ使用セム

二 外國ニ於テ食料、燃料其他船舶ノ必需品ヲ購入セ
ムトスル取引
三 船舶カ救助ヲ受ケ若ハ應急修理ヲ爲サムトスルトキ
四 法令ノ規定ニ依リ許可セラレタル取引ノ完了ニ必要
ナル運送ヲ爲サムトスルトキ

第四條 左ニ掲クル物品ヲ除ク外敵地産品又ハ敵地ヨリ
來ル物品ヲ輸入セムトスル者ハ其ノ積出前品名、數量、
仕入地積出地、及輸入港ヲ具シ朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ
ヘシ

一 染料、工業藥品及醫藥品
二 書籍、新聞及雜誌
三 朝鮮關稅定率令第三條第一號第二號第十四號又ハ第
十五號ニ該當スル物品
四 本邦ニ派遣セラレタル外國ノ大使、公使又ハ領事
員ノ自用物品並在本邦外國大使館公使館又ハ領事館
屬スル公用品
第五條 朝鮮總督事務道長官ノ特別ノ監督ニ付シタル

前項ノ場合ニ於テ道長官ハ遲滞ナク事業主ヲシテ其ノ財
産ノ狀態及最近六月間ノ事業ノ狀況ヲ記載シテ書類ヲ
提出セシムヘシ

道長官ハ何時ニテモ事業主ノ業務及財産ノ狀況ヲ検査シ
又ハ其ノ事業ノ監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得
第六條 本令ニ依リ許可ヲ得タル者命令又ハ許可條件ニ違
反シタルトキ其ノ他朝鮮總督必要アリト認ムルトキハ其
ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第七條 第三條第二項第五條第二項第三項ニ規定スル書類
ノ提出ヲ怠リ又ハ道長官ノ検査ヲ拒ミ若ハ命令ニ從ハザ
ル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則
本令ハ對敵取引禁止令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第一條第三項ノ規定ハ對敵取引禁止令ノ附則ニ依リ許可出
願書ヲ準用ス

第四條ノ規定ニ依リ輸入ノ許可ヲ受ケヘキ物品ニシテ本令
施行前本邦ニ到達シ未ダ輸入セザルモノニ付テハ本令施行
後二月内ニ其ノ本令施行前本邦ニ向ケ積出シ未ダ到達セザ
ルモノニ付テハ其ノ到達ノ日ヨリ一月内ニ於テ第四條ノ規

定ニ準シ朝鮮總督ノ許可ヲ願出ツヘシ

○醫術自由開業ニ關スル日墨
協定

(天正六年五月八日官報掲載)

去月二十六日墨兩國政府間ニ左ノ協定ヲ爲セリ

醫術自由開業ニ關スル日墨協定

日本帝國政府及墨西哥合衆國政府ハ兩國間ニ相互ニ醫術開
業ヲ確認スル爲メ其ノ最便宜トスル方法ヲ一致シテ採用セム
コトヲ希望シ此ノ目的ヲ以テ左ノ諸條ヲ協定ス

第一條

締約國一方ノ國民ハ他一方ノ領土ニ於テ自由ニ醫師藥劑
師齒科醫師產婆及獸醫ノ業務ニ従事スルコトヲ得但シ此等
ノ業務者ハ所屬國ノ當該官憲ノ發シタル免狀又ハ學位ニ依
リ其ノ資格ヲ有スルモノタルヲ要ス

第二條

前條ノ學位又ハ免狀ニ其ノ效力ヲ生セシムル爲メ之ニ其
ノ譯文ヲ添附シテ開業地當該官廳ニ提示スルヲ要ス之方爲
右ノ文書ハ人違ハキコトノ證明書ヲ添ヘ兼テ其ノ權利者所
屬國ノ外務省及其ノ國ニ駐在スル他一方ノ外交官又ハ領
事官並開業國外務省ヨリ適當ナル認證ヲ受テヘシ

第三條... 本協定の署名は、其の實施ス締約國ノ一方ハ其ノ日並リ起算シ十年ノ期間ヲ經過シタル後他方ニ向テ其ノ改正又ハ廢棄ノ意思ヲ通知スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ本協定ハ其ノ通知ノ日ヨリ一年間尙引續キ有效ノモノトス
右證據トシテ下名ハ各其ノ政府ノ委任ヲ受ケ本協定ニ署名調印ス
千九百十七年四月二十六日墨西哥市ニ於テ本書ニ通テ作ル

日本國臨時代理公使 太田 爲吉
外務大臣代理外務次官 エルネスト・ガルサ、ペレス

○帝國艦隊ノ策動ニ關スル海軍省ノ公表

對獨開戰以來帝國海軍ハ東洋方面ノ作戰及通商保護ニ關シ常ニ英國海軍ト協同動作ヲ執リ夙ニ東洋所在ノ敵國艦船ヲ掃蕩シ更ニ又英國政府ノ要望ヲモ斟酌シテ數隻ノ巡洋艦ヲ逐艦ヲ海峽殖民地並ニ印度洋方面ニ配シ以テ協同作戰ノ目的ヲ達成センコトヲ期シタリ現ニ小栗司令官ノ率トタル一隊此ノ任ニ當リ南北印度洋ニ涉リテ策動ス尙兩國政府ハ戰

府ヲ推移シ伴ヒテ隨時機宜ニ協議ス遂ニ各其ノ部署ヲ定メテ相策應シ最近佐藤司令官ノ率トタル一隊ハ遠ク地中海ニ赴援シテ同方面ニ協同作戰ニ從事シ又山路司令官ノ率トタル一隊ハ目下南太平洋方面ニ行動シツ、アル等帝國海軍ハ常ニ其ノ最善ノ手段ヲ盡シテ聯盟各國ノ海上作戰ヲ補助スルニ努力シツ、アリ

○報復ニ關スル千九百十七年二月十六日ノ英國樞密院令

「對獨宣言實行ニ關スル英國樞密院令」ニ關シテハ、曩ニ大正四年四月六日及本年三月二十八日本樞密院ニ於テ公示スル所アリタルカ英國政府ニ於テハ更ニ本年二月十六日附本令ヲ以テ前項ニ樞密院令ノ補足ヲ公布シタリ其内容左ノ如シ
敵國商業ニ對シテ取ルヘキ措置ニ關シテハ千九百十五年三月三十一日樞密院令ヲ以テ公布スル所アリタルニ因リ
又獨逸政府ハ今般覺書ヲ以テ千九百十七年以降該覺書所載ノ英佛伊近接水域内ニ於テ一切ノ海洋交通ヲ差止ムヘク且中立國船舶ノ右水域内航行ハ各自ノ危險タルヘキ旨ヲ宣言シタルニ因リ

又自餘ノ敵國ニ於テモ獨逸ト同様ノ命令ヲ發シタルニ因リ
又前記覺書所定ノ命令ハ國際法ノ條則人道ノ制規並敵國ノ條約上ノ義務ニ全然背戾セルモノナルニ因リ
又敵國側ニ於ケル此等ノ行動ニ鑑ミ英國政府ニ於テモ敵國ニ發著スル一切ノ貨物ヲ差止ムルカ爲從來取リ來レル措置ヲ有效確實ナラシムルノ手段ヲ講スルヲ必要ト認メ且之カ爲敵國宛又ハ敵國產ノ貨物搭載ノ船舶ハ英國及同盟國軍艦ノ右載貨検査ニ充分ノ機會ヲ與フルニ非ザレハ捕獲沒收セララルヘク又右載貨ハ沒收セララルヘキコトヲ必要ト認メタルニ因リ

朕ハ樞密院ノ諮詢ヲ經テ茲ニ左ノ命令ヲ裁可シ之ヲ公布セシメ本令ノ日附以後發航港ヲ出帆シタル一切ノ船舶ニ對シ之ヲ適用セシム

- 一、英國若ハ同盟國ノ港ニ入ルコトナクシテ中立國貨物ノ敵地ニ到達スヘキ方法アル中立國ノ一港ニ向ケ又ハ之ヨリ發航セル船舶ヲ海上ニ於テ發見シタルトキハ反證ナキ限該船舶ハ敵國宛若ハ敵國產ノ貨物ヲ搭載スルモノト認メ之ヲ検査シ必要ナルハ捕獲審査檢所ノ檢定ニ附セカガ爲引致セララルヘシ
- 二、敵國宛若ハ敵國產ノ貨物搭載ノ船舶ハ其ノ貨物輸送ニ爲ラ捕獲沒收セララルヘシ但シ載貨検査ノ爲指定セラ

- レタル英國又ハ同盟國ノ港ニ寄港スル船舶ハ敵國產又ハ敵國宛ノ貨物輸送ノミナラズ故ヲ以テ沒收ノ檢定ヲ宣告セラル、コトナカルヘク且前項規定ノ推定ヲ受ケルコトナカルヘシ
- 三、船舶検査ノ際敵國宛若ハ敵國產ノ貨物ト認メラル、モノハ沒收セララルヘシ
- 四、本令ノ規定ハ船舶又ハ載貨カ本令ニ關係ナク捕獲若ハ沒收セララル、コトヲ妨ケルモノニ非ス
- 五、本令ハ千九百十五年三月十一日及千九百十七年一月十日ノ敵國商業制限ニ關スル樞密院令ノ補足トス

○戰時ニ於ケル本邦婦人ノ慈善及人道的事業

東京府
大日本婦人教育會主催ノ下ニ會長鍋島侯爵夫人、大山公爵夫人、毛利公爵夫人、大隈侯爵夫人、岩崎、加藤、三井、爪生各男爵夫人等發起トナリ多數貴婦人ノ贊助ヲ得白國民救濟ノ爲大日本婦人白國同情會ナルモノヲ起シ講演會幻燈會

等ニ依テラ白國ノ現狀ヲ紹介シ人形展覽會慈善演劇會等ヲ
催シ又廣シテ義捐金ヲ募集シタル所各宮地殿下ノ御下附金ニ
般寄附其他外國貴婦人主權ノ慈善會益金ヲ合シテ四萬八千
八百餘圓ヲ得之ヲ白國ニ寄贈ス

塞國救難會ハ塞國生靈國入「タボロウ」イッチヒヲ依囑ヲ諒ト
シテ日本赤十字社爲志看護婦人會長鍋島侯爵夫人ヲ始メ同
會々員全部ヲ贊助ニ依リテ塞國傷病兵慰籍ノ目的ヲ以テ組
織セラレタルモノニテ前任本邦駐在塞國大使令嬢ヲ會長ニ
推シ右看護婦人會各地支部及一般ノ同情ニ訴ヘ金三萬二百
餘圓ヲ得内二萬四千七百餘圓ヲ以テ毛布、ビスケット、紅茶、
治療料藥品其他ノ用品ヲ購入寄贈シ殘金五千五百餘圓ハ現
金ヲ以テ之ヲ送付シタリ

尙同會ハ佛、白、塞、三國ノ聯合軍側困窮者救濟ノ爲白國
公使夫妻其他外國人及本邦上流婦人ノ輪旋等ニ依リテ開カ
レタル慈善市及慈善演劇會ヲ援助セリ同慈善市ハ三日間三
越吳服店內ニ於テ又慈善演劇會ハ二日間帝國劇場ニ於テ開
催サレタルカ玉妃殿下ノ御臨場等アリ非常ノ盛況ニテ寄附
入場料賣止益金ヲ併セテ金一萬六千餘圓ニ達セリ
又我出征軍人及其家族遺族ノ慰問救護ニ關シテハ愛國婦人
會ヲ始メ其他日本橋區誠務婦人會、能忍婦人會、神田區
婦人會、深川婦人會、將校婦人會等大ニ盡力スル所アリタ
リ

慰問ヲ爲セリ

神奈川縣

愛國婦人會神奈川縣支部ニ於テハ大正三年九月會員及篤志
者ヨリ慰問袋ヲ募集シ外ニ現金ヲ添ヘ陸海軍恤兵部ニ献納
セリ

日本赤十字社爲志看護婦人會神奈川縣支部ニ於テハ鹽瀨織ヲ
以テ卷軸糊帶ヲ作リ大正三年十二月、佛白兩國赤十字社ハ
各二千五百卷ヲ、各機織駐在領事ヲ經テ寄贈シ又陸海軍
傷病兵ニシテ各地陸海軍病院ニ收容中ノ者ニ對シ一人煙草
敷島一個菓子一包ノ割ニテ千六百八十八人分ヲ寄贈セリ尙日
本赤十字社救護員ノ海外又ハ戰地ニ派遣セララルニ際シ見
送ラナシ手巾花籠等ヲ贈レリ

長崎縣

日本赤十字社爲志看護婦人會長崎支部ハ會員及有志ノ寄附
金ニヨリ大正三年九月中卷軸糊帶ヲ陸海軍ニ寄贈シ同月傷
病兵ヲ久留米衛戍病院及佐世保海軍病院ニ慰問シ手拭はが
き等ヲ寄贈ス又愛國婦人會長崎支部ト聯合シ慰問袋ヲ募集
シ又大正三年十二月中同支會員及愛國婦人會職員中ノ有志
購金ヲ長崎市內出征軍人家族中貧困者ニ木炭一俵宛ヲ贈與
シタル事アリ

○外傳 第五卷

大阪府

陸海軍將校婦人會大阪支部ニ於テ慰問袋及慰問品ヲ寄贈セ
タルハ別表ノ如シ
眞宗大谷派婦人法話會大阪支部ニ於テハ慰問袋ヲ陸軍及海
軍ニ寄贈セル外出征及凱旋軍人ヲ大阪驛及築港ニ於テ送迎
シ「ハンカチ」フ「手拭」等ノ物品ヲ贈呈シ出征軍人家族ノ困
難者ニハ少額ノ封金ヲ寄贈シ尙戰死者ニ對シ少額ノ香資ヲ
呈シ又同派ノ各團體ト協同シテ難波別院ニ於テ追悼法會ヲ
爲セリ

眞宗大阪婦人會ニ於テモ亦出征凱旋軍隊ヲ梅田驛又ハ築港
ニ送迎シ別表ノ如ク繪はがき其他ノ物品ヲ贈呈シ又市内出
征軍人家族ハ慰問狀九百五十八通ヲ發送セリ其外戰傷者ノ
慰問市内戰死者ノ葬儀參列ヲ爲シ尙大正四年三月本派本願
寺津村別院ニ於テ追悼法會ヲ修行ス

愛國婦人會大阪支部ニ於テハ出征軍隊軍人慰籍ノ爲慰問袋
及仁丹煙草等ノ寄贈貧困家族ノ生計救助戰病死者遺族ハ慰
藉金寄贈及慰問狀發送等ノ事業ヲ爲シ此ノ資金ヲ得ル爲慈
善演劇會ヲ催シ又出征軍隊ヲ送迎シ湯茶等ヲ供給シ戰病死
者葬儀參列傷病兵慰問等ニ力ヲ盡シタリ

妙好婦人會(明治十九年順正寺住職設立)ニ於テハ出征軍
人ノ送迎慰問狀ノ發送ヲ爲シ且軍人ノ覺悟及長生不死ノ神
方ト題スル軍歌等數千部ヲ戰地ニ送リ尙遺族ニ對シテ々々

茨城縣

大正三年中愛國婦人會茨城支部ハ縣內有志ヨリ募集シタル
金員ヲ現金又ハ物品ニテ陸海軍恤兵部ニ寄贈シ尙遺族ノ慰
問並戰死者ノ弔祭等ヲ爲セリ
大正四年中同支部ハ白國同情會ノ爲又篤志看護婦人會茨城
支部ハ塞國救難會ノ爲義捐金ヲ募集シテ其後大正
五年十二月中愛國婦人會支部ハ赤十字社支部ト協力シテ英
國戰士慰籍義捐金ヲ英國海外俱樂部中央委員會ニ寄贈ス

栃木縣

篤志看護婦人會支部ハ大正三年中會員其他ヨリ白木綿ノ寄

大三年

附ヲ募リ之ヲ卷軸綳帶ニ製造シ陸海軍兩者ニ獻納ス
又愛國婦人會ニ於テハ時々職員ニ於テ其ノ活動方針ヲ協定
シ金員及慰問袋ヲ陸海軍恤兵部ニ獻納シ又出征軍人家族戰
病死者ノ遺族ノ慰問及葬儀參列等ノ事ヲ爲セリ

靜岡縣

愛國婦人會靜岡支部ニ於ケル事業ノ主要ナルモノハ別表ノ
如クナルカ尙出征軍隊及軍人又ハ遺族廢兵等慰問ノ爲慰問
狀四、一七〇通ヲ發送シ出征軍隊ヲ送迎シ湯茶等ヲ供給シ
又遺族家族ノ慰問葬儀參列等モ亦其ノ事業ノ一部ナリ

岐阜縣

本縣ニ於ケル愛國婦人會支部ノ事業トシテ別表ノ外尙出征
軍隊及軍人又ハ遺族廢兵等慰問ノ爲發送シタル慰問狀四十
八通ニ及ヒ又出征軍隊ノ送迎湯茶等供給家族遺族ノ慰問葬
儀參列等ノ事ヲ爲セリ

福井縣

愛國婦人會支部ニ於テハ別表ニ舉ケタル慰問袋寄贈ノ上尙
出征軍人又ハ其ノ家族廢兵等ニ對スル慰問狀各郡通シテ七
百五十二通ニ對シ又軍艦高千穂ト運命ヲ共ニシタル故海軍
大尉濱田大郎遺族ニ弔慰金三圓ヲ贈レリ

西洋手拭ヲ寄贈シ且娛樂室ニ於テ茶菓ヲ饗シ音樂ヲ演奏シ
之ヲ慰籍シ尙活動寫眞ニ招待シタル事モアリ
又赤十字社遺英救護員看護婦小野モセノ出發及歸朝ノ際茶
話會ヲ開キ且金製指環ヲ贈レリ

佐賀縣

本縣ニ於テハ別表ノ外愛國婦人會ニ於テ他ノ府縣ニ於ケル
ト同様出征軍隊及軍人慰籍ノ爲ニ慰問狀五百五十六通ヲ發
送シ出征軍人ヲ送迎シ家族遺族ヲ慰問シ且戰病死者葬儀ニ
參列シタル尙別表各項ニ於ケル資金ヲ得ルタメ慈善音樂會
五回(益金二七圓四四〇)筑前琵琶會三回(益金一〇圓ヲ
開催シ又婦人自ラ砂利取勞役ニ從事シタル延人員八十五人
益金一七圓ヲ其ノ一部分ニ充ツ

○戰時ニ際シ婦人團體等ヨリ寄贈シタル金品等ノ府縣別表

府縣別	婦人會名稱	寄贈先	品目	名稱欄中(愛國)ハ愛國婦人會各府縣支部ノ略(日本赤十字社)ハ日本赤十字社各府縣支部ノ略	金額	備考
神奈川縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、慰問袋二四、六一一個 二、外ニ現金		六、五二七五 四七三、六五五	會員及篤志者ヨリ募集
	篤志	佛國赤十字社 白國赤十字社 傷病兵入院者	卷軸綳帶 二、五〇〇卷 佛國赤十字社 二、五〇〇卷 白國赤十字社 二、五〇〇卷 傷病兵入院者 煙草菓子 二、二六八八分		一、〇九、四〇〇 三三、九一〇	各横濱駐在領事ヲ經テ寄贈

○外埠集報第五號

六三五

白國同情會ノ依頼ニヨリ笠井知事夫人發起ノ下ニ縣下ノ同
情者ヨリ別表記載ノ金額ヲ前後四回ニ送付ス
大正五年十二月英國皇帝陛下御統載ノ倫敦俱樂部書記官ヨ
リ京都村雲婦人會ニ宛テ同國出征兵士ニ煙草寄贈ノ爲義捐
金募集方依頼アリタル旨更ニ岡山市内村雲婦人會ニ移讓ア
リタルニ付別表金額ヲ贈レリ

赤十字社支部ハ東京本社内塞國救濟會ノ依頼ニ應ジ義捐金
募集ノ盡力ヲ爲セリ

愛媛縣

本縣ニ於ケル篤志看護婦人會支部及愛國婦人會支部ノ事業
ノ一般ハ別表ニヨリテ明ナレトモ尙愛國婦人會支部ニ於テ
出征軍人家族ヲ通シテ慰問狀ヲ發シ戰病死者ノ葬儀ニ參列
シ弔詞ヲ呈シ供物料ヲ供シ又時々其遺族ヲ慰問シ其ノ都度
菓子果物金品等ヲ寄贈シタル事他府縣ノ例ニ洩レズ

大分縣

愛國婦人會支部ニ於テハ白、塞兩國救難義捐金募集ヲ斡旋
シタル外更ニ青島攻圍軍參加ハ傷病兵慰籍ニ力ニ至シタル
事少ナカラス傷病兵ノ小倉衛戍病院別府分院ニ到着スルニ
之ヲ停車場ニ迎ヘタル上分院各室ニツキ慰問シ別府温泉染

兵庫縣

篤志看護婦人會兵庫支部會長服部鈴子ハ主トシテ白國ニ寄贈
ノ目的ヲ以テ大正三年十一月中聯合軍傷病兵援護會神戸支
部ヲ經テ卷軸綳帶ヲ寄贈セリ
大正四年十二月支會姫路分會大谷朴子外十六人ニ於テ
佛國赤十字社紀念襟留ヲ購入ス
大正四年九月ヨリ十二月迄ノ間ニ於テ前記大谷朴子外五十
七名及川邊美方兩郡内婦人五十三名ヨリノ塞國救濟義捐金
ヲ寄贈セリ

川邊郡伊丹町佛教婦人會ハ有志會員ヨリ二十五圓ヲ募集シ
不足額ハ幹事ヨリ出捐シ出征軍人八名ニ對シ端書ヲ寄贈シ
其ノ家族ニ對シテハ一箇月米二斗五升ノ割ニテ五箇月間三
人ヲ救助シ又死亡者ニハ香料ヲ供セリ

福島縣	篤志	佛國赤十字社	一、六、八〇〇	紀念標留ヲ販賣セル代金
巖手縣	愛國	塞國救難會	二、七、七〇〇	堀口富子取扱
青森縣	愛國、將校、婦人會	塞國救難會	一、四、三〇〇	各郡幹事部募集分合計
山形縣	篤志	日本赤十字社	三、二、〇〇〇	
秋田縣	愛國	佛國赤十字社	一、六、二〇〇	紀念標留代金
福井縣	日本赤十字社、福井支社	塞國救難會	三、九、〇〇〇	會員英人「ミス、プリスト」代表シテ赤十字社ニ寄贈ス
山形縣	愛國	日本赤十字社、外國派遣班	一、三、〇〇〇	紀念標留代金
秋田縣	愛國	白國同情會	八、〇〇〇	
福井縣	日本赤十字社	青島出征軍人	一、〇、〇〇〇	許議員千田男子ヨリ献金
		陸海軍恤兵部	一、〇、〇〇〇	
		白國同情會	一、〇、〇〇〇	
		陸海軍恤兵部及出征軍人	一、〇、〇〇〇	慈善演說會等ヲ催シ資金ノ一部ヲ得タリ
		白國同情會	一、〇、〇〇〇	紀念標留買却代
		塞國救難會	一、〇、〇〇〇	
		佛國赤十字社	一、〇、〇〇〇	

富山縣	篤志	塞國救難會	一、六、一〇〇	
島根縣	愛國	白國同情會	二、七、七〇〇	
岡山縣	岡山市、村雲婦人會、日本赤十字社、岡山支社	倫敦俱樂部	六、四、四〇〇	縣知事夫人取扱
廣島縣	塞國同情會	塞國同情會	二、五、〇〇〇	英國出征兵士ニ煙草寄贈ノ
香川縣	篤志	白國同情會	三、〇、〇〇〇	白塞兩國救濟義捐金募集ニ應ジタリ
愛媛縣	篤志	陸海軍省恤兵部	三、〇、〇〇〇	若林縣知事夫人ノ取扱ニ係ルモノ
		海軍省經理局	三、〇、〇〇〇	會員材料持寄りニテ製作
		日本赤十字社	三、八、四〇〇	紀念標留販賣代
		佛國赤十字社	四、七、九〇〇	
		塞國救難會	二、九、二〇〇	
		白國同情會	二、〇、二〇〇	
		出征陸海軍人	一、〇、〇〇〇	
		出征軍人家族ノ貧困者十四戸	一、〇、〇〇〇	
		海軍省經理局	一、五、四〇〇	有志婦人職金
		白國同情會	三、九、〇〇〇	
		青島攻圍軍人	三、〇、〇〇〇	
		塞國救難會	三、〇、〇〇〇	

○外 華 義 捐 第五號

福岡縣	愛國	白國同情會	六〇〇,〇〇〇
〃	篤志	塞國救難會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	佛國赤十字社	三〇〇,〇〇〇
大分縣	愛國	塞國救難會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	白國同情會	三〇〇,〇〇〇
佐賀縣	篤志	陸軍省	七二,〇〇〇
〃	篤志	海軍省	三〇〇,〇〇〇
〃	愛國	久留米衛戍病院	三〇〇,〇〇〇
〃	篤志	佐世保衛戍病院	三〇〇,〇〇〇
〃	篤志	佛國赤十字社	三〇〇,〇〇〇
〃	篤志	塞國救難會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	傷病兵(佐賀衛戍病院)	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	白國同情會	三〇〇,〇〇〇
〃	愛國	陸海軍植兵部	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	出征軍人家族	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	同貧困者	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	四十四戶	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	出征軍人	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	傷病兵(病宅)	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	救護金	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	國旗、小提灯、ビール、サイダー、其他雜品	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	金員	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	ハンカチーフ四八〇枚	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	密柑二箱	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	現金	三〇〇,〇〇〇

六四〇

○外 華 義 捐 第五號

佐賀縣	愛國	遺族	三〇〇,〇〇〇
宮崎縣	日州新聞社	凱旋軍隊歡迎費	三〇〇,〇〇〇
〃	主權	白國民救濟	三〇〇,〇〇〇
鹿兒島縣	ハリストス正教婦人會	露國軍人	三〇〇,〇〇〇
〃	縣知事夫人ニ於テ發起	白國同情會	三〇〇,〇〇〇
北海道	篤志	佛國赤十字社	三〇〇,〇〇〇
〃	愛國	白國同情會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	塞國救難會	三〇〇,〇〇〇
東京府	日本婦人教育會	白國同情會	三〇〇,〇〇〇
〃	篤志	塞國救難會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	佛、白、塞三國側	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	困窮者	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	露國內權災民兒童救助會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	常盤會	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	陸海軍植兵部	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	出征軍人家族	三〇〇,〇〇〇
大阪府	誠務婦人會	〃	三〇〇,〇〇〇
〃	能忍婦人會	〃	三〇〇,〇〇〇
〃	其他有志	〃	三〇〇,〇〇〇
〃	將校婦人會	〃	三〇〇,〇〇〇
〃	〃	陸軍植兵部	三〇〇,〇〇〇

六四〇

大阪府	真宗大谷派 婦人法話會 大阪支部 真宗大谷派 人會	陸軍恤兵部 海軍經理局 陸軍恤兵部 出征軍隊 出征軍人留守宅 百三戸 凱旋軍隊 白耳義團	一、慰問袋三、〇〇〇個 一、慰問袋一、〇〇〇個 一、會員 繪ハカキ一〇〇〇〇組 繪ハカキ、仁丹、手拭 金一圓ツ、 繪ハカキ、仁丹、タオル等	五、〇〇〇 一、〇〇〇 一〇〇,〇〇〇 一〇〇,〇〇〇 三、〇〇〇	大阪朝日新聞社ヲ經テ寄贈
兵庫縣	愛國 妙好婦人會 篤志婦人會 (濱寺町) 篤志婦人會 (姫路分會)	陸海軍恤兵部 露國軍隊 聯合軍傷病兵援 護會神戸支部 佛國赤十字社 塞國救濟	一、慰問袋一三、二七二個 手拭、仁丹 卷軸綳帶十箱 (小卷二、〇〇〇個入) 卷軸綳帶三、〇〇〇卷	三、五〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	軍隊ノ送迎、慰問狀發送等 種々盡力セリ
和歌山縣	伊丹町 (佛救婦人會) 篤志	出征軍人家族、 死亡者 白國民救護 塞國赤十字社救 護事業補助	ハカキ、米 香料	四、五〇〇 三、〇〇〇	白國へ寄贈ス 紀念標留代金

六四三

和歌山縣	篤志	佛國赤十字社	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
德島縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
京都府	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
埼玉縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
群馬縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
三重縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
愛知縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
滋賀縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
長野縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
宮城縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
石川縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
鳥取縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
山口縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金
熊本縣	愛國	陸海軍恤兵部	一、會員 一、慰問袋一、七九九個 ハカキ、手拭等	三、〇〇〇 三、〇〇〇 三、〇〇〇	紀念標留代金

○外事委員第五號

六四四

該當ノ事實ナキ旨回答アリ

◎日本カ聯合國ニ協力セル事蹟

一般

第一、軍事上ノ盡力

一、開戦以來帝國公私ノ工場ニ於テ聯合國側(英、佛、露、羅)就中露國ノ爲ニ兵器彈藥其他ノ軍需品ノ製造ヲ引受ケ又ハ現在品ヲ供給セル數量莫大ナリ其ノ種類數量等ハ軍機ノ秘密ニ屬スルヲ以テ具體的ニ詳示スルヲ得ザレトモ大砲、小銃、彈藥、軍械等其ノ主要ナルモノトス

二、帝國政府ニ於テハ露國政府ノ懇請ヲ容レ相模、丹後、宗谷ノ三艦ヲ讓渡スコトニ決シ大正五年四月浦鹽ニ於テ露國海軍ニ引渡シタリ因ニ相模ハ排水量二、六七四英噸馬力一四、五〇〇、丹後ハ排水量一〇、九六〇英噸馬力一〇、〇〇〇、宗谷ハ排水量六、五〇〇馬力二〇、〇〇〇ナリ

三、現戰役ニ際シ風ニ日英海軍ハ協同動作ヲ執リ東洋及南洋ニ於ケル敵ノ根據地ヲ略守シ又東洋所在ノ敵艦ヲ掃攘シ海上ノ安全ヲ確實ニシタリ更ニ英國政府ノ要望ヲモ樹酌シ數隻ノ巡洋艦驅逐艦ヲ海峽殖民地並印度洋方面ニ配置シ現ニ小栗司令官ノ率ケル一隊此ノ任ニ當レリ尙最近佐藤司令官ノ率ケル一隊ハ遠ク地中海ニ赴援シテ同方面ノ協同作戰ニ從事シ又山路司令官ノ率ケル一隊ハ目下南太平洋方面ニ行動シツ、アル等帝國海軍ハ戰局ノ推移ニ伴テ常ニ其ノ最善ノ手段ヲ盡シテ聯盟各國ノ海上作

戰ヲ補助スルニ努力シツ、アリ然レトモ其ノ艦隊ノ艦數配置行動等ニ關スル詳細ノ點ハ軍略上未ダ公示スルノ時機ニ達セズ

第二、經濟上ノ盡力

一、大正四年末露國政府ノ切望ニ依リ大阪造幣局ニ於テ同國貨幣鑄造ヲ引受ケ大正五年初ヨリ着手シ同年中數回ニ互リ浦潮ニ輸送セリ其ノ總額二千一百五十萬二千留ニ達ス當時恰モ本邦ニ於テモ銅貨及白銅貨ノ改鑄ノ際ナリシモ特ニ露國政府ノ需ニ應シタル次第ナリ

二、大正五年二月露國政府カ本邦ニ於テ邦貨金五千萬圓ノ大藏省證券(償還期限一箇年)ヲ發行シ橫濱正金銀行外十七銀行ヨリ成ル銀行團ニ於テ之ヲ引受ケタリ

三、大正五年末英國政府ハ本邦ニ於テ三年期限六分利附國庫債券一億圓ヲ發行シ橫濱正金外十七銀行ヨリ成ル銀行團ニ於テ之ヲ引受ケタリ

四、對敵通商禁止ニ關シテ四月二十三日官報ヲ以テ對敵取引禁止勅令ヲ公布シ五月十四日ヨリ實施セラル、コト、ナル右ニ關スル名稱ハ同日以後ノ官報ヲ以テ發表セラル

五、客年末敵國人ノ通信ニ制限ヲ加フルコト、ナリ右ニ關スル通信省令第六十三號ハ客年十二月十八日官報ヲ以テ公布セラル

第三、慈善人道上ノ盡力

一、日本赤十字社ハ露、佛、英三國赤十字社救護事業ヲ補助スル爲五箇月滞在(後何レモ期間ヲ多少延期ス)豫定ヲ以テ救護班ヲ派遣シ各國ニ於テ多大ノ歡迎ヲ受ケ異常ノ成功ヲ收メタリ各救護班ノ編成及救護成績次ノ如ク

露國

編成、醫長一名、醫員二名、調劑員一名、看護婦長一名、看護婦六名、計十名、外事務員一名、通譯二名、其後看護婦六名、事務員一名、増派ス

期間、大正三年十二月十九日ヨリ大正五年四月迄「ベトログラード」ニ於テ(夏期「ネバ」河畔ニ移轉)救護所ヲ開設ス

成績

自大正三年十二月二十日至同五年四月八日

區分	患者數	治療日數	治療死亡	轉送	引續患者
戰傷者	四六	四七〇	二五	六	二五
其他ノ外傷者	三	六九	一	一	六
病者	二六	九三	一	二	五
計	四六	四六六	二六	七	三六

編成、醫長一名、醫員二名、調劑員一名、看護婦長二名、看護婦二十名、計二十六名、外事務員一名、通譯

○外報彙報第五號

三名、便丁二名

期間、大正四年二月十四日ヨリ大正五年六月末日迄巴里ニ於テ病院開設

成績

自大正四年二月十四日至同五年二月末日

區分	患者數	治療日數	治療死亡	轉送	現在員
戰傷者	四	三〇	四	二	一
其他ノ外傷者	一	六	一	一	一
病者	四	二五	一	一	三
計	九	六一	五	四	五

尙六月末迄十七箇月間ニ治療セル患者總數九百十八人此ノ延人員五萬四千〇十二人平均一日ノ取扱患者百〇八人

英國

編成、醫長一名、醫員一名、看護婦長二名、看護婦二十名、計二十四名、外事務員一名、通譯二名

期間、大正四年二月三日ヨリ同年十二月末日迄「ネトリ」赤十字病院ニ勤務

成績

自大正四年二月三日至同年十二月三十一日

區別	患者數	治療日數	治療死亡	轉送	引續患者
戰傷者	四	三〇	四	二	一
其他ノ外傷者	一	六	一	一	一
病者	四	二五	一	一	三
計	九	六一	五	四	五

病者 計 三六三 三、四、五、五、四、七、七、一、九

備考 本救護班ハ主トシテ看護ニ従事スルヲ目的トセリ

本表ハ我救護班カ擔當セル病棟ニ於テ取扱ヘル患者數ヲ示シ他ニ配置セル看護婦ノ取扱數ハ之ヲ計記セス

二、日本赤十字社ヨリ各國赤十字社ヘ左ノ通り救護材料ヲ寄贈シタリ

(1) 塞國、第一回(大正三年十月) 三角巾二千枚、脱脂ガ

一、七五萬グラム、卷軸綿帶四千卷

第二回(大正四年一月) 三角巾一千五百枚、脱脂ガ

脂ガ一七二十四萬グラム、鹽瀾綿卷軸二千卷、脱

脂綿四十九萬五千グラム

(2) 白國、三角巾四千枚、脱脂ガ一七十萬グラム、卷軸綿帶八千卷

(3) 伊太利、卷軸綿帶一萬五千卷、脱脂ガ一七二十八萬グラム、脱脂綿花四十八萬グラム、紅茶一千斤(大正四年八月)

(4) 英國、卷軸帶二萬卷、脱脂ガ一七二萬反、脱脂綿花四千五百個、三角巾三千枚

(5) 羅國、卷軸帶六千卷、ガ一七綿帶三千五百卷、脱脂綿花七百磅

(6) 尙最近(大正六年五月)ニ於テ左表ノ通各國赤十字社ニ衛生材料及藥品ヲ寄贈シタリ

品名	英國	佛國	伊國	露國	白國	塞國	モンテネグロ
ガ一七卷軸帶各種	二七、〇〇〇	同上	同上	同上	三、〇〇〇	同上	二、五〇〇
卷軸帶各種	八、八〇〇	同上	同上	同上	四、〇〇〇	同上	二、一〇〇
卷脫脂綿	八、〇〇〇	同上	同上	同上	四、〇〇〇	同上	二、〇〇〇
脱脂綿	四、〇〇〇	同上	同上	同上	二、〇〇〇	同上	一、〇〇〇
沃度加里	二、〇〇〇	同上	同上	同上	一、〇〇〇	同上	一、〇〇〇
沃度ホルム	二、〇〇〇	同上	同上	同上	一、〇〇〇	同上	一、〇〇〇
沃度ナトリウム	二、〇〇〇	同上	同上	同上	一、〇〇〇	同上	一、〇〇〇
計(金額)	五、六六、八〇〇	同上	同上	同上	二、一八、七〇〇	同上	一、五二、〇〇〇

品名	金額
精製樟腦	一、〇〇〇
カフエイン	一、〇〇〇
體溫計	二、〇〇〇
脱脂ガ一七	同上
沃度	同上
計(金額)	五、六六、八〇〇

三、日露協會ニ於テ會員及一般有志ヨリ募集シタル露國傷病兵並出征軍人家族慰問金一萬六千七百三十圓ヲ露國ニ寄贈ス

四、在倫敦海外俱樂部 The Oversea Clubヨリ英國從軍兵士ニ贈與スヘキ煙草醜金募集方ニ付援助ヲ臺灣總督其他各地方ニ依頼アリタリ

五、大正六年一月聯合國傷病兵罹災者慰問會ヲ衆議院内ニ設ケ徳川公爵ヲ總裁ニ推シ役員ニハ有力ナル實業家ヲ網羅シ廣ク有志ノ寄附金ヲ募リ慰問使ヲ派遣スルノ計畫アリ

六、戰爭開始以來各地婦人會等ニ於テ帝國出征軍人及聯合國ノ爲ニ爲シタル慈善人道ノ盡力少ナカラズ次ニ其ノ一例トシテ東京府ニ於ケル概況ヲ述フヘシ

(1) 東京ニ於ケル大日本婦人教育會(會長鍋島侯爵夫人)主唱ノ下ニ多數貴婦人ノ贊助ヲ得大日本婦人白國同情會ヲ

起シ講演會、幻燈會、人形展覽會、慈善演劇等ヲ開催シ又廣ク義捐金ヲ募集シタル所各宮妃殿下ノ御下附金其ノ他全國ノ寄附金ヲ合シ數萬圓ヲ得タリ

(2) 日本赤十字社篤志看護婦人會ニ於テ塞國傷病兵慰問ノ目的ヲ以テ塞國救護會ヲ組織シ前本邦駐在露國「マレツスキー」大使令嬢ヲ會長ニ推シ右看護婦人會各地支部及一般ノ同情ニ訴ヘ數萬圓ヲ得物品及現金ヲ以テ寄贈ス

(3) 右救護會ハ又佛、白、塞ノ聯合軍側困窮者救済ノ爲白國公使夫妻等ノ斡旋ニテ開催サレタル慈善市及慈善演劇會ヲ援助シタリ同慈善市ハ三日間三越呉服店ニ於テ又慈善演劇會ハ二日間帝國劇場ニ於テ開催サレタルカ各宮妃殿下ノ御臨場アリ盛況ヲ極メタリ

(4) 尙篤志看護婦人會ハ佛國赤十字社カ傷病兵救護資金ヲ得シカ爲發賣シタル紀念婦人用襟留販賣方ヲ斡旋シタリ

○外 華 報 第 五 號

(5) 内外貴種天職各ニテ聯名開會ヲ組織ス時在會各シテ
 細書ヲ製造シ聯合諸國ニ寄贈ス

(6) 上記ノ外各種慈善會ノ開催ヲ枚舉ニ送ラス

（Faint vertical text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is illegible due to low contrast and graininess. A horizontal line is visible across the middle of the page.)

REEL No. 調-0035